

## 8 月 21 日：上昇トレンドは続くも緩やかなペースか

ベトナム株は上昇が期待され、高値を更新するかもしれないが上昇のペースは緩やかになると予想される。

VN 指数は先週合計で 0.41% 高の 854.78 ポイントで取引を終えた。

新型コロナの第二波が発生してから一か月が過ぎたが、VN 指数は底値から 8.86% 上昇し下げをほぼ戻した。

今後は 860-877 ポイントの高値を試す展開が予想されると証券各社は予想した。

直近 3 週間で上昇したが、一日の上昇幅は小さく流動性も低水準であるとサイゴンハノイ証券は語った。

そのことが買い意欲は強くはないことを示していると同社は述べた。

市場の短期トレンドはポジティブであるが、大幅な上昇は期待できないと予想した。

市場は 850 ポイント近辺で底値を固めている展開で上昇ペースは緩いだろうと MB 証券は語った。

VN 指数は横ばいか 877 ポイントに向かって上昇するだろう。流動性の増加と銀行株の上昇が期待できると同社は予想した。

同セクター指数は 1.7% 高となり、IT などと同様だった。

850 ポイントの抵抗線を上抜けるために銀行株の上昇が大きく貢献した。

大きく上昇した銀行は、ベトコムバンク (VCB)、ベティンバンク (CTG)、VP バンク (VPB)、テクコムバンク (TCB)、アジアコマーシャル銀行 (ACB)、サイゴンハノイ銀行 (SHB) などであった。

外国人投資家は 6700 億ドンの買い越しとなった。先週は 8460 億ドンの売り越しだったため大きく改善した。

しかしながらその買い越しの数字にはビンホームズ (VHM) に対する 1.7 兆ドンの買い越しが大きく寄与した。

ビンホームズを除くと 1 兆ドルの売り越しだった。

ベティンバンク証券のアナリストによると、市場は材料不足の時期に入ったとされる。

決算発表が終わり、新型コロナの感染拡大が不透明な中で上値の重い展開が続くと思われる。

しかしながら、下落した銘柄のリバウンドなどに投資家はチャンスがあると同氏は語った。

木曜日の FRB 会合とパウエル議長の発言が注目点とされている。今後の経済の方向性に対する指針が明らかになると思われる。

世界経済、特に米国経済は新型コロナで大打撃を受けている。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。